



B6判 116頁 定価1,320円(本体1,200円+税)
ISBN978-4-264-04596-0 C0016
いのちのことば社卸コード 29535

戦時下の教会を知ろう

新たな戦争を回避するために

山口陽一 著

第二次大戦中、教会は軍国主義に迎合し、天皇を礼拝し、神社参拝を許容した。戦後 80 年を経て、その闇の歴史を考える機会は減っている。本書は、日本キリスト教史を専門とする山口陽一氏が、そうした歴史を解説し、次世代のクリスチャンが応答する。クリスチャン新聞の連載を加筆収録。

山口陽一（やまぐち・よういち）

1958 年生まれ、東京基督教大学特別教授（日本キリスト教史、実践神学）、日本同盟基督教団正教師。東京と群馬での牧師を経て 2004 年から東京基督神学校校長、東京基督教大学大学院委員長、同学長を歴任し 2025 年から現職。著書・編著書に『近代日本のクリスチャン経営者たち』『日本開国とプロテスタント宣教 150 年』（いのちのことば社）、『復刻日本基督一致教会信仰ノ箇条』『日本キリスト教歴史人名事典』（教文館）など多数。